

## 東京音楽大学附属民族音楽研究所刊行物リポジトリ

|                           |   |
|---------------------------|---|
| Title                     | 東京音楽大学附属民族音楽研究所所蔵楽器の紹介(6)   |
| Title in another language | Musical Instruments Housed at the Institute of Ethnomusicology, Tokyo College of Music (6)                                  |
| Author(s)                 | 小日向 英俊 (KOBINATA Hidetoshi)   |
| Citation                  | 伝統と創造=Dento to Sozo, Vol. 9, p. 57-59   |
| Date of issue             | 2020-03-27  |
| ISSN & ISSN-L             | Print edition: ISSN 2189-2350, Online edition: ISSN 2189-2482, ISSN-L 2189-2350   |
| URL                       | <a href="http://www.minken1975.com/publication/IE_B09201906.pdf">http://www.minken1975.com/publication/IE_B09201906.pdf</a> |

東京音楽大学附属民族音楽研究所所蔵楽器の紹介 (6)  
Musical Instruments Housed at the Institute of Ethnomusicology,  
Tokyo College of Music (6)

小日向英俊  
KOBINATA Hidetoshi

本稿は、本学附属民族音楽研究所が収蔵する楽器コレクション紹介シリーズ第6回目である。具体的な楽器・音具を見ることにより地球上の様々な地域の音楽への関心を高め、さらに音楽教育全般と世界音楽教育に不可欠な資料として活用する目的で情報提供を行う。

キーワード：楽器学 Organology、  
楽器コレクション Collection of musical instruments、音具 Sound instruments、  
楽器資料の教育資源化 Utilization of musical instrument information in education

1 はじめに

本稿は、東京音楽大学附属民族音楽研究所が収集する楽器の紹介シリーズ第6回目である。掲載楽器の製造・使用地域、楽器の構造は表1のとおり。所蔵資料のうち、アフリカの弦鳴楽器2点、オーストラリアとインドネシアの気鳴楽器各1点の計4点を掲載する<sup>1</sup>。

表1：掲載楽器一覧<sup>2</sup>

| No. | 楽器名                       | HS番号*      | 地域        | 国名(生産地)     | 登録番号 | 購入日        |
|-----|---------------------------|------------|-----------|-------------|------|------------|
| 01  | リトゥング Litungu             | 321.21     | 東アフリカ 231 | エチオピア ETH   | 44   | 1995/03/27 |
| 02  | 弓型ハーブ Arched harps        | 322.11     | 西アフリカ 270 | ガンビア GMB    | 59   | 1999/03/25 |
| 03  | ディジェリドゥ Didjeridu         | 423.121.11 | オセアニア 036 | オーストラリア AUS | 40   | 1995/03/27 |
| 04  | スリン <sup>(9)</sup> Suling | 421.211.12 | 東南アジア 035 | インドネシア IDN  | 21   | 1995/03/27 |

\* 該当番号の詳細については、「3 付録：楽器一覧に使用したHS楽器分類番号の詳細」を参照。

1.1 弦鳴楽器

固定点の間に、単数のまたは複数の弦を張り渡した音具<sup>3</sup>。



1. リトゥング

L.670, W.565, D.260 (mm)

名称言語：不明

製造国：エチオピア

製造年：不明

説明：東アフリカによく見られるリラ型楽器の1つ。革張りの半球形共鳴器から2本の支柱に支えられた横木まで弦を張る。名称は地域と言語により異なる。本資料の弦は7本。箱型共鳴器を持つ地域もある。



## 2. 弓型ハーブ

L.825, W.228, D.165 (mm)

名称言語 : N/A

製造国 : ガンビア

製造年 : 不明

説明 : 西アフリカのマンディング諸語の使用地域に見られる楽器のタイプであろう。固い木製共鳴胴に張った革に留めた4本の弦は、弓状ネック先端部に結び付けられる。ガンビアでは男性合唱の伴奏に使われるとの情報あり。



## 3. ディジェリドゥ

L.1120, φ(上)64, φ(下)80(mm)

名称言語 : 英語

製造国 : オーストラリア

製造年 : 不明 (製作者 : G. Riley)

説明 : アーネムランドを含む北部オーストラリアの木管トランペット。多様なオーストラリア先住民の言語による複数の名称があるが、一般にはオノマトペに由来するこの英語名で知られる。枯れたユーカリの木の幹を利用して作り、吹き口に樹脂を塗る。指穴はない。

## 1. 2 気鳴楽器

空気自体が振動源となる音具。主要振動源としてのリードの周囲の空気流により音を出すリード楽器も含む。



## 4. スリン

L.860, φ(上)38, φ(下)38(mm)

名称言語 : インドネシア・ジャワ語

製造国 : インドネシア・ジャワ島

製造年 : 不明

説明 : リコーダー型の竹笛。吹き口に装着した籐または竹製の鉢巻き型の部品(写真左上参照)によりダクトを形成する。本資料は中部ジャワのものとの記録がある。指穴は6つ。Cf. 本誌 Vol.5, p.75 のスリン2点。

## 2 参考文献

以下の省略記号を利用する。

NGDMI = Sadie, Stanley, ed. 1997. The New Grove Dictionary of Musical Instruments. (First edition: 1984). London.

GEWM = Various editors. 1998. The Garland Encyclopedia of World Music. New York and London.

## 2.1 個別楽器に関する文献<sup>4</sup>

### 1. リトウング (Litungu)

**Dick, Alastair. Helffer, Mireille.**

1997 Litungu. NGDMI. Vol.2, p.532.

### 2. 弓型ハープ (Arched harp)

**Stone, Ruth M.**

1998 Musical instruments. West Africa, Part 3 Regional Case Studies, GEWM: Volume 1 Africa. p.445.

### 3. ディジェリドゥ (Didjeridu)

**Jones, Trevor A.**

1997 Didjeridu. NGDMI. Vol.1, p.565-566.

**Fletcher, Neville H.**

1998 Didjeridus of Australia-Acoustics. Musical Instruments, Part 2 Concept in Oceanic Music, GEWM: Volume 9 Australia and the Pacific Islands. p.395-397.

**Marett, Allan.**

1998 Didjeridus of Australia-Ethnography. Musical Instruments, Part 2 Concept in Oceanic Music, GEWM: Volume 9 Australia and the Pacific Islands. p.393-395.

**Neuenfeldt, Karl William.**

1998 Didjeridus of Australia-Studio technology. Musical Instruments, Part 2 Concept in Oceanic Music, GEWM: Volume 9 Australia and the Pacific Islands. p.397-398.

### 4. スリン (Suling)

本誌オンライン版 Vol.5, p.77参照 ([http://www.minken1975.com/publication/IE\\_B05201506.pdf](http://www.minken1975.com/publication/IE_B05201506.pdf))。

## 2.2 その他の文献

**United Nations Statistics Division.**

2020 Standard country or area codes for statistical use (M49). United Nations Statistics Division. [https://unstats.un.org/unsd/methodology/m49/\(2020年版\)](https://unstats.un.org/unsd/methodology/m49/(2020年版))  
(アクセス日:2020年1月6日)。

## 3 付録：楽器一覧に使用した HS 楽器分類番号の詳細

321.21 複合弦鳴楽器：椀型(胴)ヨーク・リュートまたはリラ

322.11 複合弦鳴楽器：曲頸型ハープ：弓型ハープ

423.121.11 本来の吹奏楽器：上端吹き自然トランペット：マウスピースなし

421.211.12 本来の吹奏楽器：外側風路(ダクト)付き：単一のフルート：指孔付き

1 紙幅の制約のため、掲載点数は4点となった。

2 掲載する地域名と国名は、国連統計部が発表する地域名および国名とその3桁コードとアルファベット3文字のISOALPHA-3コードに基づく。[United Nations Statistics Division 2020]を見よ。

3 本シリーズ(1)の定義により「楽器」の上位概念である「音具」を使う。

4 本稿では、紙幅の制約のため個別楽器の参考文献のみを掲載する。